

# 築地再開発検討会議に係る打合せ会

## 議事概要

【日時】平成30年4月17日（火） 午前9時～午前10時30分

【場所】第二本庁舎31階 特別会議室25

【出席者】近藤座長、宇田副座長、岸井副座長、青木委員、大崎委員  
（事務局）都市整備局他

### 【議題】

「築地まちづくりの大きな視点」骨子案について

#### ○ 築地再開発検討会議に係る打合せ会開催について

第5回築地再開発検討会議において、近藤座長より、4月19日（木）に予定している第6回検討会議で議論するために、これまでの議論を踏まえて、「築地まちづくりの大きな視点」の叩き台を作成するよう指示があったことを受け、事務局で骨子案を作成した。

取りまとめの方向性を確認するなどのため、「築地再開発検討会議に係る打合せ会」を開催し、骨子案について各委員からご意見をいただいた。

### 「大きな視点」冊子について

#### ○ 全体について

- ・環境への影響、スマートエネルギー、生物多様性など、全体的な大きな柱として環境をあげることが重要である。
- ・目次について、本文を読まないで内容がわからないので、サブタイトルなどわかりやすくする工夫がある。

#### ○ 2 周辺とのつながり、時間軸で考えておくべきこと

- ・浜離宮は周辺の大事な施設だが、項目1と項目2の両方に記述がある。周辺とのつながりの方の重要度が高いので、項目2に集約すべき。

- ・ 長期的な時間軸とか段階的ということが複数箇所に出ているが、できるだけ集約した方がメッセージ性が出る。項目2の後半の時間軸の所でまとめて打ち出すとか整理が必要かと思う。
- ・ 小見出しとして、場外市場だけが出てきている。他とレベルを揃えたほうが良い。浜離宮は強調したほうが良い。

### ○ 3 コンセプト、ブランドの捉え方、誰に対する価値か

- ・ 項目3で、ブランドについて十分書いていない気がする。築地の持っている世界に知られたブランド、日本人の食生活や習慣をベースにしながらか、未来の流れに合った新しいブランドを加えるのはどうか。
- ・ ソフトで何かを残していくようなことも考えられる。例えば、次のデザインに過去のデザインを加味していくようなやり方について、しっかり検討してもらおうという提言でいかがか。
- ・ 交流は広い意味で観光を含むので、交流という言葉だけでよいのではないか。

### ○ 4 新たな築地が持つべき機能と空間のあり方

- ・ 抽象的に感じるが、少し具体的な議論をしたわけだから、もう少し具体的な記述があってもよいのではないか。
- ・ 空間がイメージできる図があるとわかりやすい。

### ○ 5 開発の効果、開発主体、開発のガバナンス

- ・ 段階的开发について、こうした効果や魅力を伝えていくことを入れた方がよいのではないか。

### ○ その他

- ・ マリーナベイとかテハンノなどの海外事例について、今回掲載している理由は会議で紹介されたからと説明したほうが良い。

### **パワーポイント資料について**

- ・ 検討のステップの図において、民間事業者を募集・審査という表現があるが、方針を出したら民間事業者に丸投げするような感じを与えるのではないか。